



The Y's Men's Club Of Kyoto-Capital

2008 6

Bulletin

2008. 6. 1. 発行
第25巻 第12号 通巻299号

(CLUB OFFICE)
京都 Y M C A
〒600-8281 京都市中京区錦町
電話 (075) 231-4388

THE SINGLE CLUB OF THE WORLD
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

CHARTERED 28 Sep. 1903

クラブ主題 Ahead of a generation — 新たな展開を求めて —

国際主題	「国境なき奉仕」"Service Without Borders" 示そうワイズ 慎ばそうワイズ IP: Less Benedict (アムネック)	会長/山田隆之
アジア主題	「国境なき奉仕」"Service Without Borders" ワイズメンの旗のもとに AP: 藤井 功雄 (東日本区)	副会長/堀 一行
西日本区主題	「確信を持って前進しよう」"Let's move forward with conviction!" RD: 神谷 尚孝 (和歌山)	書記/岡 昌博
京都府主題	「京都府各団体を目標としてYと共に更なる飛躍を！」"元気・やる気・親愛・本気" DG: 朝山 謙治 (京都トランス)	全幹/松本 弘明
イベント主題	「メネットの実績はYの宝物」"楽しみましょう!! Yと共に" RSD: 村 誠子 (和歌山)	会幹/白中 博典



『それは、あなたがたが人の知恵によってではなく、神の力によって信じるようになるためでした。』
(コリントの信徒への手紙1 第2章5節)



メンバーの皆さんに 支えられて

会長 山田 隆之

今期の会長主題に「Ahead of a generation - 新たな展開を求めて - 」を掲げさせて頂き、メンバーの友情のお陰で何とか一年間務める事ができ、大変感謝いたしております。

今期、私の唯一の目標は25周年を次期に控え、メンバー間の絆を深め、揺るぎない団結を持ったクラブにすることでした。

キャピタルクラブにはベテランメンバーから若い世代のメンバーまでバランスよく在籍されておられ、このメンバーがより深い友情によって結ばれれば25周年を乗りきり、さらなる飛躍ができると確信していたからです。

各事業委員長さんには私がイメージしていた以上のプログラムを実行していただき、大変満足のいく結果を残せたと思っています。

今期会長として冷静にクラブを見つめ直す事ができ、キャピタルクラブのすばらしさを再発見しました。メンバー全員が今期の自分のポストを理解し的確に行動し、絶妙なバランスと配慮で事業にとりくみ、新しいメンバーにはベテランから若いメンバーまでが阿吽の呼吸で気配りや指導ができる、そんな素晴らしいクラブでした。

また、現在キャピタルクラブにはゴルフ同好会の「パール会」が活発に活動され親睦を深めておられますが、今期には二つ目の同好会「釣り同好会」が発足できそうので、私にとりましては今期唯一の成果?で、多くのメンバーに参加して頂き、さらに親睦が深まる事を期待しております。

最後に私のスポンサーであり、キャピタルクラブ初代会長の堀一行さんが5月23日逝去されました。今期の副会長で私にとりましては、公私にわたり本気で意見をしてくれる兄のような人でした。キャピタルクラブの礎を築かれ、クラブ、YMCA に対して熱い情熱と行動力で長年にわたりリーダーシップをとられました。早すぎる死に憤りと残念な気持ちでいっぱいです。

心よりご冥福をお祈りいたします。

西日本区 6月 評価・計画 強調月間

今年度の計画は予定どおり実施でき、期待の成果が上げられましたか? 行事終了後、速やかに反省会を持ち、その反省を次の計画に活かしましょう。
神谷 尚孝 理事(和歌山)

5 月 報 告	会員比率	即ポイント	ニコニコ	フォンド	献血	125周年
	在籍者数 31名	切手 0g	第一例会 1,000円	その他 5,100円	献 血 0cc	第一例会 0円
	第一例会 28名	現金 0円	第二例会 42,000円		成 分 0名	第二例会 2,979円
	メネット 2名	累計切手 5,208g	累 計 235,000円	累 計 783,412円	累 計 0cc	累 計 274,156円
	第二例会 28名	累計現金 64,680円			成分累計 0名	
	出席率 96.8%	J W F 0円 E F 15,000円 J W F 累計 0円 F F 累計 0円	切手を600円/Kで換算分			

出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手収集

5月第一例会

2008年5月13日(火)
於 メルパルク京都

CATT(キャピタル・エイブル・トップス・東稜)合同例会 京都の作法を学ぶ

森 繁樹

3クラブ会長により緊張の中、開会宣言・開会点鐘が行われました。恒例のワイズソン斉唱(日本語)、ゲスト紹介の後、京都キャピタルクラブ山田隆之会長から、ミャンマーのサイクロンによる被害等の時事報告も含め開会の挨拶がありました。

今回の講演は、「日本の優しさ再発見! 京のあたりまえ - その躰と心得ごと - 」というテーマで、儀式作法研究会代表岩上力様によりお話をいただきました。

講演のはじめに、「京都には、儀式・しきたり・作法・祭り・年中行事等、さまざまな『あたりまえ』があり先人の智慧がある。私達は、今一度『ルール』『モラル』『エチケット』『マナー』

の意味を理解し、その上で自分のどんな行動が人を不愉快な気持ちにさせるかを十分に知り、先ずそれぞれが自覚することから始めなくてはいけない」との話がありました。



にここ、YMCAの歌の後、京都エイブルクラブ大場朗会長により閉会挨拶・閉会点鐘が行われ、盛況のうちにCATT合同例会が閉会となりました。たいへん有意義な合同例会でした。

具体的には、冠婚葬祭贈礼法、お付き合いの心、水引・のし・紙折の約束ごと、暮らしの中に息づく京の躰、京の感性と心得ごと、「傘かしげ」とおもてなし等等、日頃の生活で知っていると役に立つことばかりでたいへん有意義な講演内容でありました。

講演の最後の方で、京都に住んでいる以上、一人一人が「あたりまえ」を意識する必要があるとのこと。私自身も一人一人が意識することで、京都の伝統・文化、京都の良さ、京都のブランドを守っていく一助になるのではと思いました。岩上先生は、60時間以上も講習会でお話されるとのことです。また機会があれば他の話も聴かせさせていただきたいです。

講演後、食前感謝、乾杯と続き、食事に入りました。食事も終わった頃、石倉尚実行委員長により、11月1日(土)に行われる京都キャピタル25周年祝会のアピールが行われ、25周年の広報チラシが配られ、大々的ピーアールが行われました。

5月第二例会

2008年5月20日(火)
於 ウェスティン都ホテル京都

本田宗一郎の夢と 経営理念の大切さを学ぶ

八木 悠祐



会長による開会点鐘・挨拶ののち第二例会が開催されました。

株式会社ホンダソルテック代表取締役の数佐明雄様とエリアマネージャーの老田武志様をお迎えし、「夢を原動力に - The Power of Dream - 」という題目でご講演い

いただきました。ホンダの経営理念や社是などをご紹介いただき、有意義な会になりました。

何よりもすごいと感じることは、本田宗一郎さんが創業された当時の経営理念や社是が、今も色あせることなく現代の社会にもマッチングし、従業員の皆さんもそれを胸に日々仕事をされていることです。自分の会社は何やら時代の流れに左右され、右往左往しながら今日に至るような気がします。しっかりとした経営理念や社是の大切さを改めて実感させられました。

あと、社是の中の「子供たちにきれいな地球を!!」という言葉に、YMCA・ワイズメンズクラブの青少年育成や環境に対する意識と共通するものも感じました。まずはどんなに小さなことでも良いから自分たちができることから、活動していくことの大切さを実感しました。

次期の会長主題「Let's Begin」という言葉にも通ずるものだと思います。すばらしい会社の有意義なお話を聞けたと同時に、次期に向かう気持ちを新たにすることができる良い例会になりました。

聖句の解説 自分のことを振り返る時、幾度となく、主のみ心を悲しませ、幾度も、幾度も自分が感じていなくとも、その愛により生かされて、今日があるのだと思います。信仰者が聖人であるとか、立派な人格だとか言うことではありません。ただ、自分の知恵や、力のみによる生き方ではなく、神の恵みと、十字架の愛と、主の復活を信じ、感謝しつつ、毎日歩んでいるだけなのです。

2010年横浜国際大会テーマ決定

英文テーマ

"From Our Hands,
We Pass Natrue's Torch"
(Torch=たいまつ)

和文テーマ 「『いのち』未来への継承」

和文サブテーマ 「私たちの地球のために」

こころひとつに 第5回お誕生日会!

EMC委員長 石倉 尚

5月30日(金)左近太郎本店にて今期最終のお誕生日会が開催されました。ハッピーバースデートゥーユ〜 ハッピーバースデートゥー〜ユ〜 すばらしいハーモニカの伴奏(ピアノは遅刻)による合唱に続き、香山次期会長の乾杯で宴のはじまりです。

今回は、4月〜6月生まれの11名のお誕生日会です。こどもの頃は待ち遠しかった誕生日も、歳を重ねるにつれ忘れ去られ、誕生日が過ぎるとまたひとつ歳をとったと憂鬱にさせてくれる... そんな誕生日を、今期は感謝の気持ちを持ってみんなでお祝いしようと思ってきました。

なかでも、お誕生日という節目であるからこそ話せる「オラの生き様コーナー」での人生の振り返りのお話は、その人となりや伝わり、メンバーの絆が一層強くなったのではないのでしょうか。また、心のこもった寄せ書きも恒例となり、良い思い出の品となったことでしょう。来年も再来年もできることならずっとお祝いし続けたいものです。

この5回のお誕生日会でメンバー全員のお祝いをする事ができたこと、そして多くのメンバーが集いお誕生日会を盛り上げていただいたことに感謝申し上げます。ありがとうございます。

お祝いされた人 橋本さん、石村さん、森常夫さん、山口雅也さん、山田隆之さん、大山謙一さん、大門さん、山田英樹さん、瀬本さん、幡南さん、八木さん 合計511歳

お祝いした人 内廣さん、香山さん、菅原さん、田中さん、仁科さん、村田さん、柳さん、吉井さん、金原さん、内田さん、安部さん、石倉 参加者23名

PS.「もう会長も最後やん」といいながら、二次会 三次会 締めのおどん屋さんまで...。山田会長!「ごっちになりました」

(おごられ隊一同)



訃報

初代会長 堀 一行さんが5月23日にご逝去されました。

心よりご冥福をお祈り申し上げます。

いずれ、クラブでは偲ぶ会などを行い、堀さんの功績を心に刻みたいと計画しています。

第4回 YMCA インターナショナル チャリティーランに参加

八木 悠祐

5月18日(日) 鴨川公園にて、第4回インターナショナルチャリティーランが開催されました。この日は、非常に暑く、刺すような日差しの下、佛教大学のマーチングバンドのファンファーレで開会いたしました。YMCAのキャンプやマイマイの活動紹介などもあり、会場に集まった皆様にはボランティアの活動内容をご理解いただくのに良い機会になったと思います。



今回はキャピタルクラブが運営のお手伝いをするということで、瀬本Yサ委員長を中心に、各メンバーが抽選券販売や飲物販売などを手伝いました。

肝心の走るほうですが、わがキャピタルクラブの精鋭(大山謙一さん・森繁樹さん・山口さん・金原さん)が死に物狂いで走っていただいたおかげで(順位はさておき...)何とか最後まで襷をつなぐことができました。私は3年前に経験していますが、見ている以上にゴールが遠く、本当にしんどかったのを憶えています。4名の皆様本当にお疲れ様でした。

最後の抽選では、ランナーの森繁樹さんが1等の航空券を当てるなど、うれしいハプニングもあり、キャピタルクラブ全体で盛り上がる事ができました。

大人も子供も一緒になって汗をかき、笑顔のはじける大変良いイベントとなりました。

一年間のお支えありがとうございました

京都部YMCAサービス・ユース事業主査 竹田 博和

昨年、大門会長よりYサ・ユース主査拝命のお話を頂いて以来、今ようやく主査としての1年間を振り返るという原稿を書かせていただくところまでたどり着きました。

YMCAの大きな目的の一つである青少年の健全育成ということ、リーダー・ユースの活動を通して、我々ワイズメンが理解できるような1年にしたいと思い活動してまいりました。

その一つ的手段としてYYフォーラムにおいて、リーダー・ユースの皆さんより純粋かつ情熱あふれる活動報告をいただきました。彼らを理解する一端となったのではないのでしょうか。こうして知り合ったリーダーが、やがて社会人となりワイズのよさを知って、また我々と一緒に活動できる日を楽しみに待ちたいと思います。

最後に今期1年間未熟な私を支えていただきました山田会長、瀬本Yサ委員長はもとよりメンバーの皆様、心から御礼申し上げます。



ワイズから始った

岡本 尚男

休日は「仕事を休む日をいう」と辞書にある。私は、1958年、21歳で創業以来、休日は仕事が途切れた日であり、不眠不休で働いていた。

1971年元旦、「このままでは事業が駄目になる。もっと世の中に出なければ」と、なぜか決意を固めていた。しかし、人脈も手段もなく悩んだ挙句、思いついたのが「人から誘われたら断らずに出て行こう」と決意していた。同年1月15日、京都パレスクラブ設立に誘われ、世の中に出たのである。

それから37年、仕事以外の細切れの時間を休日として、己を磨き、豊かな人生哲学と社交に必要な事柄をワイズやYMCAで学んだ。

「人はどのように生き、人とはどのように向き合うのか」「会議や整理の仕方」「予定のたてかた」「心身ともに健やかな状態を保つウエルネス論」など、多くの哲学、知識、技術を学んだ。

それらを事業や人生に生かすことで、人脈も広がり、様々な場所に誘われたり、中には役職に就く羽目にもなり、人前で話すことも多くなった。現在、ワイズ以外に数団体の役職を果たし身丈にあった支援もしている。ワイズでいう「世の為人の為に働く人」としての場でも、鍛えられている。

それらの日常生活で心の琴線に触れた情景を短歌にしている。創業時から50年間、機関誌の第2号からお世話になっている短歌結社に入会し、発表した作品の1年分をまとめ、今年、2冊目ができた。

安全・安心の町づくりに奔走

岡島 脩雄

奉仕活動で学区の自治連合会・体育振興会副会長と山科区保護司会会長・京都市保護司連絡協議会副会長をしています。

日本の更生保護制度は現在70,000人以上の受刑者と60,000人弱の保護観察対象者を保護観察官1,100人と50,000人の保護司で保護観察をしています。

保護司は犯罪を犯した対象者に再犯を行わないよう指導しておりますが、法改正による今後の重要なテーマは、被害者への賠償も含めてどう対応するかも、これからの更生保護の重要な領域となります。

休日は新人保護司発掘のために自治連合会・社会福祉協議会・少年補導委員会等の各団体の協力のもと、人材確保に全力を尽くしています。

7月13日に「第58回社会を明るくする運動山科区大会」を東部文化会館で開催しますが、実行委員会会長として講師の依頼や役員会等に奔走しています。

特に各種団体や企業に協賛金の協力をお願いしているところです。大会では家庭・学校・地域が「信頼」と「絆」で結ばれ、区民一人一人が未来に希望のもてる安全・安心の町づくりに全力を挙げたいと提言する予定です。

癒しの休日

勝山廣一郎

毎日、多忙に過ごしています中、少しの暇を見つけては夫婦で温泉へ出かけています。

それも、関西地域が中心で日帰りです。さまざまな泉質の体験ができ、身も心もリラックスな気分を味わっています。もう一つの楽しみはその道中の土地、土地にある食処をさがして味見聞をしています。

もう一つの休日の過ごし方は私自身の趣味である音楽です。

レコードやCDを聴くこと、ジャンルはクラシックからポピュラーまで、又、楽器の演奏の方は気の合った仲間達と月一度のライブに向けての練習を行い、楽しい時を過ごしております。

夫婦で海釣り

仁科 保雄

40代を過ぎた頃から少しずつ自分の行動に自由が利くようになり、ちょうど私がワイズに入会した当時でしたが息子たちが高校生の時、一度旅行にでも行ったらと手配をすべて終わった旅行案内を手渡して

くれました。

結婚以来、初めての沖縄離島めぐりでしたが本当に楽しく、それ以来夫婦で色々な行事や企画に参加することが多くなり、仕事と趣味の両立に忙しい毎日を過ごしてきました。

今、年齢も高くなりあまり無理は出来なくなりましたが、私達夫婦が元気で家族に迷惑をかけないように、自分の足でしっかりと何事にも立ち向かって歩いていけるように考え、日々頑張っています。

若い間は仕事に熱中し、50歳半ばから今のような生活を理想としてきましたが、念願がかなった今はメネットとともに暇のある休日に海釣りを楽しんでいます、つくづく健康が大切だと思える毎日です。

休日前夜の純米大吟醸

柳 慎司

仕事上、体を動かしておりますので、休日くらいはゆっくりしようと、昼近くまで寝ている事が多いようです。しかし年々、目覚めも早く、9時位に起床して、ランチとなり、TV「サンジャポ」を見ながら新聞片手に紅茶とパンです。

時計を睨み、昼からは、仕事のデスクワークとワイズ関連の資料作成となるはずが...そこは休日...ソファでゴロリ、先週録画した映画を観始めるのですが、いつの間にやら船を漕ぎ始め、2時間あまりの映画を5時間かけて鑑賞しております。

結局は毎回計画通りには行かず、書面作成は深夜作業となります。「これではいけない、何か趣味は無いものか？」と毎回休日前夜に自問自答して、一応はゴルフ練習と愛犬の散歩でもして、メタボ脱却計画を立てるのですがこれも毎度計画倒れとなります。

休日前夜のひと時は、大好きな純米大吟醸とお刺身を食べながら、「明日は休みやなあ」と独り言。あえて言うならば私の休日は、むしろ休日の前夜は満更捨てたものではないと満足しつつ、「そら肥えるわなあ」とまた独り言。

近年のワイズ事業は日曜日が多く、また町内行事も多く、案外のんびりと一日をすごしているのは、月に2回程度となります。

「大人の休日」には全くかけ離れ恥ずかしい限りです。理想の「大人の休日」とは思うに、ゴルフに釣り等、年を重ねても続けられる事でしょうか。しか

しなんかピンとこない...学生時代を思い出し、オヤジバンドの結成か、そう言えば最近楽器店で弾けもしないギターを眺める事が良くあるように思います。

日帰り温泉めぐり

山田 英樹

第1位 『多羅尾乃湯(たらおのゆ)』

第2位 『里の湯(さとのおゆ)』

第3位 『野天もくもくの湯』

こんな感じでしょうか？

ワイズに入会した頃からつい最近まで、我が家の休日のブームは日帰り温泉めぐりでした。この4,5年で合計何箇所の温泉に行った事でしょうか？すごい数であることはまちがいありません。きちんと記録をとっていたらなかなかのガイドブックが出来上がったかも、と最近残念に思います。

建築系の仕事のせい、なかなか土曜日が丸っきりの休みとならない我が家では、日曜日にドライブして夕方温泉に立ち寄りかえる、というのがひとつの勝利の方程式でした。

上記はの中でベスト3を決めるとするならば...です。

全部に共通するのは、まさに大人の休日にふさわしいリゾートタイプの温泉であるということでしょうか？無論の事そのほかにも良い温泉はたくさんあるのですが、そこはやはりたまの休日ですから癒されたいというか、ほっこりしたいというか、あまり人が多すぎるのはNGということで人里離れたリゾートタイプが上位にランクインです。

最近とっても悲しい事に、小学2年生になった息子が『おふる行くのいやや！』と言い出しました。おだててなだめすかして付き合ってもらっていますが、そろそろ危ないかも？

次の『大人の休日』を考えねばと正直あせっています。

キャピタルクラブの皆様、京都近郊の日帰り温泉の事で、なにかございましたらなんなりとお申し付け下さい。山田トラベルでは皆様の温泉行が素晴らしいものとなりますように精一杯プランをお作り致します。皆様のご利用をお待ちいたしております。

2008年度京都YMCA定期総会

常議員 岡本 尚男

5月30日18時30分～21時まで、定期総会が開催されました。クラブのお誕生日会とダブっていましたが、常議員の責任があり年間予定でも確定していたため、先約優先ということでクラブの方は失礼しました。3月生まれの私の時に、お祝いに参加して下さった皆さんには申し訳のないことでした。

さて、京都YMCAは4月から三条本館に今出川センターの売却に伴い、学校法人の部署が入りました。2階と3階には学校法人が運営する専門学校が入ります。また、従来は財団法人が行っていた教育事業も学校法人で行うことになりました。今まで分散されていたものが1箇所に集約されたことによる、固定費の削減にも繋がりました。

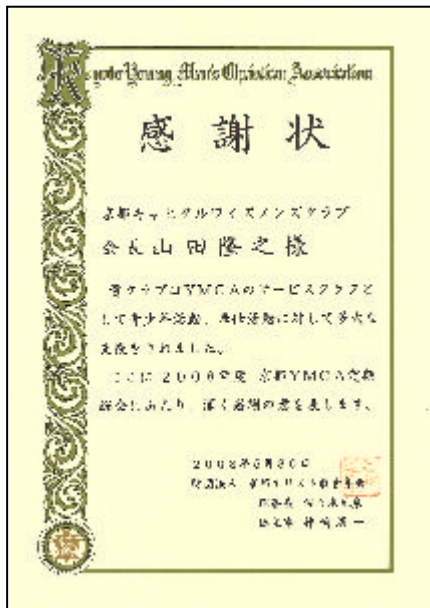
今出川センターの売却により、財団法人が抱えていました借入金の返済を行い、従来よりも大幅な財務内容の改善に寄与しました。しかし、これは健全化への改革の一頁であって、いまの経済状況、社会のグローバル化に伴う様々なニーズに対応しながら、YMCAの標榜する「公益性」を確保したプログラムや事業によって、地域から支持される存在となれるかが問われることとなります。NPO法人としての新たな第一歩ともなったのです。その一環として「運営寄付金制度」が発足し、会員以外にも広く一般市民や企業からも、YMCAの運営に必要な公益性のある活動資金の寄付を募ることになりました。皆さんのご協力もお願い致します。

また、任期がきた常議員の改選が行われ10人が再任されました。堀さんもその1人で、1999年から京都YMCAのために物心両面に亘り、献身的な働きをしてくださいましたが、ご逝去により退任となり9人となりました。新に京都クラブの石若さんが選任されました。

その他、2007年度事業報告・決算、2008年度事業案・予算案が神崎総主事より説明があり出席正会員全員の賛成で可決されました。

その後、YMCAに対する青少年活動・奉仕活動支援をしている在京ワイズメンズクラブに対して佐々浪理事長から感謝状が贈呈され、山田会長の代理で預かりました。

クラブでも、日を改めて今年度のYMCA活動のことを学ぶ例会を持ち、もっとYMCAを知り、身近に感じてもらえるように工夫することが大切だと思いました。



6月・7月予定抄

- 6月7・8日(土・日) 東日本区大会
- 6月14・15日(土・日) 西日本区大会
- 6月29日(日) リトセン夏の準備ワーク
- 7月6・13日(日) サバエワーク

HAPPY BIRTHDAY

メンバー

山田 英樹	6. 14	瀬本 純夫	6. 17
幡南 進	6. 23	八木 悠祐	6. 29

メネット

田中 淳子	6. 8	大山 悠子	6. 11
-------	------	-------	-------

コメット

石村 拓也	6. 3	竹田 悠佑	6. 4
石倉 京	6. 12		

HAPPY ANNIVERSARY

田中 雅博・淳子 ご夫妻	6. 4
安部 英彦・智子 ご夫妻	6. 17

第11回 役員会議事録

2008年5月27日(火)19:00～21:00
ウェスティン都ホテル京都 竹の間

<報告事項>

西日本区

- ・中国四川省大地震被害の支援募金活動について 積極的な支援活動の依頼

京都部

- ・ミャンマーサイクロン・中国四川省大地震街頭募金について 6月1日(日) 京都 YMCA 三条本館 13時集合 13時30分～15時30分 三条河原町・四条河原町・三条本館 周辺にて募金活動

三 役

- 事業報告・決算報告を6月13日(金)までに提出のこと

<各事業委員会報告>

- Y サ ▶ YMCA チャリティーランの報告
ミャンマーサイクロン・四川省大地震緊急街頭募金の案内
- 地域・環境 ▶ 緊急街頭募金 委員への呼びかけを行う
新規支援検討先に関しては進展無し、次期へ
- ドライバー ▶ CATT 例会収支報告
6月第一例会 岩坪 子様ご講演
- 交 流 ▶ DBC 交流完了の件
東京クラブとの災害発生時対策の体制作りに関して
- フ ァ ン ド ▶ 6月ファンドの件(名刺ファンド)
パンファンドの方法の提案
- ブ リ テ ン ▶ 6月号記事依頼の報告
堀さん追悼記事に関して 7月もしくは8月号にて掲載する方向で次期にて検討
- E M C ▶ 例会出席状況報告
5月30日 誕生日会開催予定
- 25 周 年 ▶ 西日本区大会にて約850枚のチラシを資料封入の手配する
9月中には参加人数を把握するべく準備

<審議事項>

- ・三クラブ合同60周年記念例会お祝いの件 1万円を支出したことを承認
- ・大山さん御母堂様献花・弔電の件 15,750円の支出及び弔電送付したことを承認
- ・堀さん献花の件 31,500円を支出したことを承認

<その他>

- ・次期会長より 各委員会にて引継ぎをしっかりと行うこと 次回次期役員会より石倉25周年実行委員長にも出席をお願いしたい 第3回次期役員会(合同)6月24日(火)

